

本学における取組み

本学では、「国際医療福祉大学安全保障輸出管理規程」を制定し、海外の研究機関・企業との共同研究・受託研究、海外出張や海外からの留学生・研究員等受入を行う際には、「事前確認シート」による確認を行います。懸念情報等がある場合には「審査票」により、詳細な審査を行います。

大学・研究機関における「技術提供」や「輸出」の機会の例

No	技術提供・輸出の機会	具体例
1	海外出張	・国際会議等での発表（口頭・ポスター等） ・展示会等での展示、打合せ 等 ※リモート参加を含む
2	他大学（外国大学含む）や企業との共同研究の実施や研究協力協定の締結	・実験装置の貸与に伴う提供 ・共同研究に伴う実験装置の改良、開発 ・技術情報を FAX や USB メモリを用いて提供 ・電話や電子メールでの提供 ・会議、打合せ 等
3	学術研究を目的とした研究試料等の持ち出し、海外送付	・サンプル品の持ち出し、海外送付 ・自作の研究機材を携行 等
4	非公開の講演会、展示会	・技術情報を口頭で提供 ・技術情報をパネルに展示 等
5	留学生・外国人研究者の受入	・実験装置の貸与に伴う提供 ・技術情報を FAX や USB メモリを用いて提供 ・電話や電子メールでの提供 ・授業、会議、打合せ ・研究指導、技能訓練 等
6	外国からの施設見学	・研究施設の見学、研究内容の説明 ・説明資料の配布、実験装置の説明 等

※経済産業省「安全保障貿易に係る機微技術管理ガイダンス(大学・研究機関用)改訂版」から引用

「安全保障輸出管理」に係る手続きについて

No	事例	提出書類	提出先
1	海外出張をする場合	海外渡航許可申請書(書式改定)	出張、技術提供、貨物輸送、受入れの3か月 前迄に所属の輸出管理 責任者宛に提出
2	対象国等の機関と共同研究を実施する場合	(様式1) 技術の提供・貨物 の輸出の事前確認シート	
3	対象国等の機関に荷物を発送する場合		
4	非公開の講演会、展示会	* 国際会議・展示会等にリモ ート出席をする場合には様式 8を使用	⇒内容確認後、 「取引可」or「審査票」 を判定
5	対象国等から研究者、留学生等を受け入れ る場合 (※)	(様式2) 外国人(留学生・ 研究者・教員・訪問者等) 受 入れの事前確認シート	※審査票では、詳細な 内容を聴取します。
6	対象国等からの見学者を案内する場合		

※入職・入学した外国人(留学生や研究者等)を受け入れた教職員等は、当該外国人より速やかに誓約書を入手する必要があります。

「国際医療福祉大学安全保障輸出管理規程」様式一覧

◎：提出が必要な書式 ○：場合により提出が必要となる書式

様式No.		様式名称	技術の提供・ 貨物の輸出	海外渡航 (学会発表または 技術の習得)	リモート国際会議・ 展示会での発表	外国人研究者・ 留学生・見学者等 の受入れ
(従来書式)		海外渡航許可申請書	—	◎	—	—
様式1 (両面印刷)	(表面)	技術の提供・貨物の輸出の事前確認シート	◎	○	○	—
	(裏面)	安全保障輸出管理（技術の提供・貨物の輸出）に関するフローチャート				
様式2 (両面印刷)	(表面)	外国人（研究者・留学生・見学者等）受け入れの事前確認シート	—	—	—	◎
	(裏面)	外国人（研究者・留学生・見学者等）に関するフローチャート				
様式3		諾否判定票	○	○	○	○
様式4		キャッチオール規制（用途及び需要者確認） チェックシート	○	○	○	○
様式5		審査票（技術の提供・貨物の輸出用）	○	○	○	—
様式6		審査票（外国人（研究者・留学生・見学者等） 受入用）	—	—	—	○
様式7	様式7-1	誓約書（日本語版）	—	—	—	◎
	様式7-2	誓約書（英語版）				
様式8		リモート国際会議・展示会の事前確認シート	—	—	◎	—

様式9	様式9-1	特定類型該当性に関する誓約書（日本語版）	本学に教職員として入職する者（常勤・非常勤問わず）より、入職時に人事担当部署にて本誓約書の提出を受ける。 ※ただし研究活動に関与しない者は省略可
	様式9-2	特定類型該当性に関する誓約書（英語版）	